

2021年11月10日

各 位

凸版印刷株式会社のフォトマスク事業への資本参画について

インテグラル株式会社及びその関連会社が運営するファンド（以下、「インテグラル」）は、凸版印刷株式会社（以下、「凸版印刷」、証券コード7911）が会社分割により完全子会社として新設し、フォトマスク事業を行う新会社（以下、「新設会社」）への資本参画（以下、「本件」）について合意し、契約を締結しましたのでお知らせ致します。

凸版印刷は、1961年にフォトマスク事業を開始して以来、技術力を磨き上げ、日本、欧米、アジアへとグローバルな製造拠点の拡大を進め、強固な事業基盤を背景に、半導体市場の成長を支え、グローバル生産体制を持つ唯一の半導体用フォトマスクメーカーとして外販市場におけるNo.1のマーケットシェアを築いてきました。

他方で、半導体市場の急速な成長により半導体用フォトマスク市場は変曲点を迎えており、フォトマスク事業が今後も拡大・成長を継続していくためには、市場環境の変化・顧客動向などを見極めながらも、これまで以上に迅速かつ柔軟に研究開発投資及び設備投資を実行し、外部環境の変化に対応しながら顧客ニーズを満たしていくことが求められております。

インテグラルは新設会社および凸版印刷のパートナーとして、新設会社が目標として掲げるIPOを視野に、独立企業体として経営の自由度を高め、市場ニーズをとらえた投資を実行し、更なる成長と競争力強化を実現・継続していくことができるよう、経営・財務・事業を多面的に支援いたします。

また、このIPO実現に向けて、社内に蓄積された経営・ガバナンス・IPOに関するノウハウ、「i-Engine」機能や人的ネットワーク等を提供させて頂く所存です。

本件を通じて、新設会社は凸版印刷が50.1%、インテグラルが49.9%を保有する合弁会社となり、代表取締役社長に就任予定の二ノ宮 照雄氏のリーダーシップの下、凸版印刷およびインテグラルのサポートを受けながら、半導体用フォトマスク市場においてNo.1企業としてさらなる成長を続けてまいります。

以 上

インテグラルについて

インテグラル株式会社（代表取締役 山本礼二郎）は、日本国内の上場企業・未公開企業等を対象とした日本の独立系プライベート・エクイティ投資会社として、2007年9月に創業されました。インテグラルとは【積分、積み重ね】を意味しており、投資先企業の経営陣等とハートのある信頼関係を構築し、最高の英知を真に積み重ねてまいります。インテグラルは、自己資金・ファンド資金の両方を用いた独自のハイブリッド投資により、長期的視野に立ったエクイティ投資を行っております。投資後は『経営と同じ目線・時間軸』をもって投資先企業と共に歩み、企業価値向上支援チーム「i-Engine」による経営・財務の両面での最適な経営支援を行います。インテグラルは、投資先企業の発展を通じて社会に貢献し、【信頼できる資本家】たることを目指しております。

本件に関するお問い合わせ先

〒100-6610 東京都千代田区丸の内一丁目9番2号 グラントウキョウサウスタワー10F

インテグラル株式会社

電話：03-6212-6100 FAX：03-6212-6099

URL：<https://www.integralkk.com>